



『第 11 回 関西がん治療と妊孕性温存の勉強会のお知らせ』

新秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。



関西がん治療と妊孕性温存の勉強会は、看護職を対象に知識の向上や具体的支援方法の習得、そして顔の見える施設間連携に向けての取り組みを目的としており、今回 11 回目を迎えます。



がんを診断を受けた患者が多様で困難な選択肢のある中で、がん治療と生殖医療のそれぞれの看護師が専門性を活かして協働し、より良い意思決定ができるよう支援することが求められています。今回は、臨床現場での困難なケースの事例検討や共有意思決定支援ガイドについての講義・ロールプレイを通して具体的なアプローチを学び、そして専門医から治療法や具体的な対応についての講演により、実践に活かせる機会にしたいと考えています。

皆様、お誘いあわせの上、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

 日 時  2019 年 11 月 10 日(日) 13:00~17:00



 場 所  IVF 大阪クリニック <http://www.ivfosaka.com> 3F オアシスホール
東大阪市長田東 1 丁目 1-14 大阪メトロ中央線 長田駅 4 番出口徒歩 3 分

 内 容  専門分野の医師より講演
①『がん生殖医療の実際』
越田クリニック 生殖医療専門医 婦人科腫瘍専門医 山田成利院長
②『乳がんの診療と妊孕性温存』
大阪国際がんセンター 乳腺外科 乳腺専門医 外科専門医 中山貴寛主任部長
③『がん・生殖看護におけるカップルへの共有意思決定支援』
京都橘大学 看護学部 看護学科 上澤悦子教授
講演後、事例検討・ロールプレイ閲覧・グループワークを通し、学びを深める。

 対 象  がん治療と妊孕性温存に興味のある看護職

 定 員  50 名

 参加費  1000 円

 プログラム 

12:40	開場
13:00~13:05	オリエンテーション
13:05~13:55	講演①
13:55~14:45	講演②
14:45~15:00	休憩
15:00~15:15	講演③
15:15~15:45	事例検討 事例の看護介入を検討する
15:45~15:55	ロールプレイの動画閲覧
15:55~16:40	グループディスカッションと情報交換
16:40~16:55	発表
16:55~17:00	あいさつ・アンケート記入

 お申込み・お問い合わせ 

参加ご希望の方は、必要事項を明記の上、11月1日(金)までに IVF 大阪クリニック内
関西がん治療と妊孕性温存の勉強会事務局宛てに FAX または E-mail でご連絡ください。

FAX: 06-4308-8814

E-mail: onfens@gmail.com

参加申し込み締め切り 2019年11月1日(金)

お名前	
勤務先	
所属	外来 ・ 病棟 ・ 患者相談 ・ その他()
分野	がん治療施設の看護師 生殖医療施設の看護師 その他の看護師
資格	看護師 助産師 保健師 その他() 認定看護師() 専門看護師()
TEL	
FAX	
E-mail	申し込み受付完了のお返事や勉強会後の集計結果等お送りしますので、ご記入をお願い致します。
その他連絡事項	

IVF 大阪クリニック 看護部門 小松原宛
FAX 06-4308-8814